



学校だより
第5号

花っ子

那覇市立垣花小学校
校長 宮城 弘之
令和2年6月19日

教育目標「夢と希望を育み どの子も楽しく学び 生き生きと活動する垣花っ子の育成」

“標準学力調査（4年）”

6月10日（木）は4年生を対象に、理解・思考の前提となる「基礎・基本」や「活用する力」を測る「標準学力調査」が行われました。国語では漢字の読み方や漢字力の他、文章の情報を読み取る力、見極める力などの「読解力」を見る問題。算数では、かけ算、わり算、分数等の計算問題の他、計算の式や図に表すなど応用問題が出されました。4年生の児童はこれまでの学習の成果を発揮しようと真剣に取り組みました。

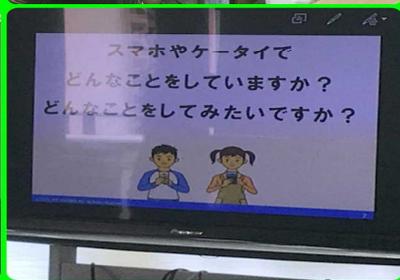
本校では、言語活動の指導の工夫を通して「思考力・判断力・表現力等を育てる授業の充実」を目指しています。

学力調査の結果分析を踏まえて、児童の学習課題等を見つけ「授業改善」に生かしていくとともに、児童一人一人の「確かな学力」の定着に向けて「個別指導」の充実も図ってまいります。保護者の皆様におかれましては、家庭学習等においてお子様の学習の状況や様子を見ていただき、ご支援をよろしくお願いいたします。



“スマホ人権教室（5・6年）”

6月16日（火）は、携帯電話・スマホの正しい使用方法や危険性について専門家から詳しく最新情報を学ぶとともに、インターネットを悪用したはじめの発生防止や人権擁護機関の相談利用について学ぶ「スマホ人権教室」を5・6年生対象に開催しました。NTTドコモ九州スマホ・ケータイ安全教室インストラクターの末岡さんから、スマホ等の使いすぎによる睡眠不足等の健康被害や、犯罪やトラブルに巻き込まれる事例について説明。また、人権擁護委員（新垣さん・大城さん）からは誰でも幸せになる権利「人権」についての講話や、困ったときの相談の仕方について説明がありました。今日のテーマは「思いやりのある使い方」。自分を守るためにも、他人を傷つけないためにもスマホ・インターネットの正しい使い方を学び、児童は人権教室を通して、「相手を思いやる心や態度」の大切さもしっかりと学ぶことができました。



登下校時のマスク着用について

6月12日には沖縄気象台から平年より早い「梅雨明け」が発表されました。これから夏本番を迎えます。朝の登下校において、児童がマスクを着用して歩いている姿はとても苦しそうです。

そこで、3密（密閉・密集・密接）を避けながら、登下校時はマスクを着用しないでもいいということにいたします。保護者におかれましては、熱中症予防のために登下校時におけるマスク着用についてご理解とご協力をお願いします（6月18日付けの公文でお知らせしております）。

平和旬間の取組（図書館）

6月15日（月）～26日（金）は平和旬間です。

図書館では、沖縄戦のパネル展や平和・戦争に関する図書コーナーを設置しています。6月23日「慰霊の日」の前後において、児童や職員ともに、戦争の酷さや「恒久平和」について真剣に考えていきたいと思えます。「命こそ宝(ヌチドゥタカラ)」



色鮮やかな校庭の花

本校校庭には、①キダチペゴニア（写真左上）、②コモススベイケリ（写真左下）、③ゴールデンシヤワー（写真右）の花が色鮮やかに咲いています。花言葉は①「愛される喜び」②「豊かな心」③「印象的な瞳」など。花っ子一人一人が皆から愛され、心豊かに輝く人生でありますよう、願うばかりです。

